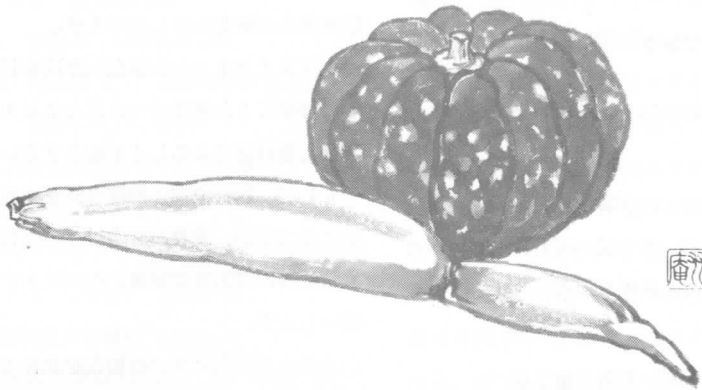




会報



THE ROTARY CLUB 鶴岡ロータリークラブ
OF TSURUOKA

齋藤得四郎氏絵

第706回例会 1973.6.5 (火) はれ No. 47

例会日 火曜日 12時30分
例会場 鶴岡市本町二丁目 ひ さ ご や
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
会長 阿 部 囊 幹事 市川輝雄

Let's Take A New Look!

「もう一度 見直そう」

出席報告

本日の出席		
会 員	数	67名
出 席	数	47名
出 席	率	70.15%

前回の出席		
前 回 出 席 率		76.12%
修 正 出 席 数		61名
確 定 出 席 率		90.14%

欠 席 者
阿宗君、阿部(公)君、森田君、長谷川君

早坂(徳)君、平田君、市川君、飯白君、池内君、五十嵐(一)君、田中君、佐藤(衛)君、三井(徹)君、中江君、齋藤(得)君、齋藤(信)君、佐藤(忠)君、佐藤(友)君、佐々木君、手塚君

マークアップ

鈴木(弥)君一酒田東RC
藪田君一米沢RC
阿宗君一新庄RC
阿部(公)君、風間君、海東君、菅君、富樫君、板垣君一鶴岡西RC
齋藤(得)君一外国RC

会報はご家族みんなで読みましょう

■点 鐘 阿部会長

■国歌斉唱

■ロータリーソング 「奉仕の理想」

■お誕生月 おめでとうございます

会員ご誕生

阿宗文雄君、阿部襄君、張紹淵君、石黒慶之助君、五十嵐一郎君、上林一郎君
小野寺清君、高橋良士君

奥様お誕生

安藤美智子様、長谷川敏子様

年間皆出席

14年間皆出席 小花盛雄君
10年間 〳 早坂源四郎君
4年間 〳 手塚林治君
2年間 〳 市川輝雄君
2年間 〳 佐藤順治君

5月100%出席 42名

阿宗君、阿部(襄)君、阿部(公)君、風間君、安藤君、張君、森田君、長谷川君、早坂(源)君、佐藤(順)君、市川君、飯白君、石井君、石黒君、五十嵐(三)君、五十嵐(伊)君、五十嵐(一)君、今野君、海東君、金井君、佐藤(衛)君、上林君、黒谷君、小花君、小池君、中野(重)君、吉野君、嶺岸君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、菅君、小野寺君、大川君、中江君、齋藤(得)君、佐藤(昇)君、佐藤(忠)君、鈴木(善)君、新穂君、鈴木(弥)君、佐藤(友)君、高橋(正)君、小松君、手塚君、中野(清)君、富樫君、上野君、

鷲田君、藪田君、板垣君、進藤君

■会長報告

○理事会の報告を申し上げます。

白鳥ドライブインの佐藤仁太郎氏を新会員として推せんされ理事会で承認となりました。推せん委員会でよろしく手続き下さい。

○6月23、24日鶴岡で開催されます地区協議会の件ですが、義務出席者以外の会員の方々も積極的にご出席ご参加いただけますようお願いいたします。

○6月9日が当クラブの創立記念日です。12日の次の例会で小花初代会長より当時のお話をお願いします。

○張君の奥様張生妹さんがロータリー財団に1,000ドルご寄附下され 当クラブの%アップにご協力いただきました。心よりお礼を申し上げます。

○新会員の高橋君、山本君の委員会所属はSAAといたします。

■幹事報告 三浦副幹事

○市川幹事のご母堂がなくなられました。ご葬儀は6月7日 11時 鳥居町正覚寺で行なわれます。クラブより盛花を献花いたしますことにします。

○会報到着
酒田・新発田RC

○例会変更
新庄RC 6月8日(金) 家族会のため湯野田の能登屋に変更

温海RC 6月11日(月) クラブ協議会のため6月11日午後4時滝の湯旅館に

変更

○仮ロータリークラブ設立案内

仮朝日RC 設立案内状

例会日 水曜日 12.30~1.30

例会場 大丸屋 (西村山郡朝日町宮宿1178)
02376-(7)-2155

○第8回英語討論コンテスト申込

6月17日まで

○京都東ロータリークラブより年次大会仮登録について メ切日 6月20日

○361区年次大会案内一部訂正について

大会宿泊料5,000円は税・サービス料別と云う訂正が入っております。

■ニコニコボックス

石黒慶之助君 6月1日は石黒君の60回の誕生日(還暦)です。偶然にも同日、長男慶一君(在米国)に長男が誕生され二重のおよろこびです。

▷雑感

早坂ガバナーノミニ

エバンストンRCの例会に出席いたしました時、その例会のやり方が変わっておりました。

私共は2~3分おくれで行きましたがもう食事中です。私共も指定の席に着いて食事を始めました。が会場を見ますと会長のそばに婦人が一人おるし外のテーブルにやはり3~4人がおられる。これは私共のパーティーが夫人同伴で行ったものですから、クラブとして夫人を加えたのだらうと思っておりましたと

ころ、実際は当日のプログラムで家庭相談関係の問題をとりあげてその寸劇をやるその俳優の方々でした。そしてその俳優はプロでなくて、家庭相談所の職員の方々でした。その寸劇は非常にうまくてプロだと思ったくらいでした。なかなか熱情があってももしろいものでした。丁度例会場はホテルの食堂で地下にあり、中央に高く舞台が作られていてそこで行なわれたわけです。最近の家庭内における二人の娘を中心にした夫婦の争いを家庭相談所の職員がそれを色々うまく指導しておられる。要するに社会問題を取り上げた寸劇でした。

この寸劇の前にクイズがありました。余りロータリーに関係のないクイズだったようです。これがうまく当りませんと1ドルのペナルティーを出さなくてはならない。それが仲々おもしろい。解答者は会長にあてられると実に緊張して端から見ていると実に愉快地感じました。

こう云った変わったプログラムを取り入れております。繰返しですが、食事は時間前から始めていたのではないかと思います。食事が終わりますと会長が鐘をたたき、私共を一人一人紹介し始める。ビジターの紹介です。クイズが始まりクイズが終ると寸劇が始まる。ロータリー本部のお膝元のエバンストン、ロータリークラブですので、これがスタンダードなプログラムではないかと私は思いました。このように例会に寸劇を取り入れているロータリークラブは日本には無いと思います。

以上の事の中から我々も若干何かを取り入れても良いのではないかと思います。何も取り入れられないと云うのなら何かほかにおもしろいプログラムを考えようではないか。そうしなければロータリークラブの例会は昔からやってきたことをそのまま受けついでいるだけで、おもしろいことは無いものではないか。これは私共ノミニーの一致した考え方です。

研修会での最後に各ノミニーが感想を述べようと云うことになり、私は、非常に感じました感想を次のように発表いたしました。——ヒックマン会長は協議会の司会者である。それも文字通りの司会者で具体的に云うと「昨日の婦人の会合には非常に参加される方が少なかった。ぜひ、国際親善のためにこれに出来るだけ多数出席するようにとかSAAが気合いを掛けるような事を話の始めにやられる、私はこれをみて、日本の大会などはガバナーはおっとりと構えて、こまごま諸事おしらせなどは副幹事がやっている。所がヒックマン会長は諸事お知らせまでやる。とにかく冒頭に日本ではSAAか、副幹事がやるような諸事おしらせをヒックマン会長がやる。報告を受けたことを自分で完全に理解して皆んなに訴える。

私はこの事は米国の実力主義と云うのか能力主義と云うのか非常に強く感銘を受けましたのでこの点を感想として述べてきたと共に日本でも少し受け入れなければならないのではないかと感じております。

それから、語学の必要性をつくづく感じ

てまいりました。「話す」「ききとる」これなくして日本人が、世界の国際舞台で外交にせよ通商貿易、商取引にせよ何も出来ないのではないかと感じてまいりました。エバンストンRCよりバナーをいただいてまいりました。鶴岡クラブのバナーをあちらの幹事宛に私おくっておきました。